



公開セミナー

地球の肺 アマゾンの森をはかる

平成23年10月25日(火) 13～17時
東京国際フォーラム(有楽町) ホールD5
参加費無料 日英同時通訳付

基調講演 アマゾンの森林とその炭素蓄積
Amazonian Rainforest and its carbon stock

ニーロ・ヒグチ 博士
(ブラジル国立アマゾン研究所)

2010年BUNGE賞受賞

2011年JICA理事長表彰受賞



CADAFプロジェクト

ーこれまでのアマゾン研究と何が異なるかー
石塚森吉(森林総合研究所 研究コーディネータ)

空から観るアマゾンの様々な姿

沢田治雄(東京大学生産技術研究所 教授)

ブラジルにおけるREDD+の特徴と日伯協力の可能性

福代孝良(在伯日本国大使館科学技術担当官・インターネット参加)

パネルディスカッション

炭素蓄積のMRV(測定・報告・検証)を中心に

司会 松本光朗

(森林総合研究所REDD研究開発センター長)

パネラー 矢崎慎介(兼松株式会社)

白石 到(丸紅株式会社)

渡邊優子(三菱商事株式会社)

お申し込みは、アマゾンセミナー事務局 amazon@ffpri.affrc.go.jpまで、ご氏名とご連絡先をお知らせ下さい。
同時通訳の受信機の数に限りがございますので、お申し込み頂いた方に優先的に受信機をお貸しします。

主催:(独)森林総合研究所 東京大学生産技術研究所 (独)国際協力機構 (独)科学技術振興機構
後援:林野庁 一般社団法人日本森林学会

公開セミナー 地球の肺ーアマゾンの森をはかる

SATREPS「アマゾンの森林における炭素動態の広域評価（CADAFA）」プロジェクト中間報告

平成 23 年 10 月 25 日（火）13 時～17 時 東京国際フォーラム（有楽町）ホール D5

開催趣旨

アマゾンの森林は現存する熱帯雨林の半分以上の面積を有し、炭素蓄積量や純生産量が陸域生態系全体の約 10%にも達することから、「地球の肺」と呼ばれています。しかし、1960 年代以降急速に森林減少が進み、とくに 2000～05 年の間に一段と減少したことや最近の度重なる干ばつから、地球規模の炭素循環や水循環に深刻な影響を及ぼすことが危惧されています。このような発展途上国における森林の減少・劣化に由来する排出の削減等（REDD プラス）が、気候変動対策の次期枠組みにおける重要な課題として検討が進められていますが、その実現には、広域の森林を対象にした炭素蓄積量とその変化の評価技術が必要となっています。そこで、森林総合研究所、東京大学生産技術研究所、ブラジル国立アマゾン研究所、同宇宙研究所は、地球規模課題対応国際科学技術協力事業（SATREPS）^注のもとで、国際共同研究プロジェクト「アマゾンの森林における炭素動態の広域評価（2010～2014）」（略称 CADAFA）を立ち上げました。このプロジェクトは 1,000 プロット以上の森林インベントリ調査に基づいて、アマゾンの森林の炭素蓄積量をスケールアップする世界でも初めての試みを行うものです。

本セミナーは、このアマゾンの森林炭素動態研究の最前線をご紹介しますとともに、ブラジルおよび国際的な REDD+の動向の報告、さらにアマゾンとその周辺で REDD+に関わる調査事業を実施している企業を交えて、アマゾンにおける MRV（測定・報告・検証）や今後の国際協力の可能性について議論を深めることを目的としています。

注）国際協力機構（JICA）と科学技術振興機構（JST）が連携して推進する事業

プログラム（受付開始：12:00～）

13:00	開会
	主催者代表挨拶 森林総合研究所 理事長 鈴木和夫
	共催者挨拶 科学技術振興機構 上席フェロー 井上孝太郎
	共催者挨拶 国際協力機構 理事 新井 泉
13:20	JICA 理事長表彰授賞式
	国際協力賞受賞 ニーロ・ヒグチ氏
13:30	基調講演 アマゾンの森林とその炭素蓄積
	ニーロ・ヒグチ（ブラジル国立アマゾン研究所）
14:15	講演
	CADAFA プロジェクトーこれまでのアマゾン研究と何が異なるかー
	石塚森吉（森林総合研究所 研究コーディネータ）
	空から観るアマゾンの様々な姿
	沢田治雄（東京大学生産技術研究所 教授）
	ブラジルにおける REDD+の特徴と日伯協力の可能性
	福代孝良（在ブラジル日本国大使館科学技術担当官 インターネット参加）
15:30	休憩
15:40	パネルディスカッション ー炭素蓄積の MRV（測定、報告、検証）を中心にー
	司会 松本光朗（森林総合研究所 REDD 研究開発センター長）
	パネラー 矢崎慎介（兼松株式会社）
	白石 到（丸紅株式会社）
	渡邊優子（三菱商事株式会社）
16:50	まとめ
17:00	閉会挨拶 森林総合研究所 理事 大河内勇

進行 梶本卓也（森林総合研究所 植物生態領域）